

15.教育委員会報告

1. 3月30日に筑波大でシンポジウム「センターと個別入試の数学をどうするか？」を開催した。参加者は、ほぼ200名で、熱気の高かった意見が交わされた。詳しくは今号の報告をお読みください。

2. 教育委員会の会議 3月30日

委員の交代の件

一楽さんと村田さんが任期満了等で辞任し、その後任の委員に真島秀行さんと上野健爾さんを推薦することにした。

次回の学会におけるシンポジウムについて

初等教育部会(松山さん)を中心に、「高校から大学への教育の接続に関して」などをテーマとして行う。

「八ヶ岳フレッシュセミナー」を今年もするが、その開催について、特段の配慮を理事会にお願いすること。

「出版賞」と「派遣講師」についての理事会決定の報告と意見交換。

なお、派遣講師については、『読売新聞』に「学者の出前授業」との見出しで報道され、大きく反響が広がっています。小学校からの依頼が多く、地域的な偏りもあり、さらにほとんど旅費の手当てもできない状態ですので、文部科学省のしかるべき部署と交渉中です。

まだアンケートを提出していらっしゃる方は、ぜひ出してください。特に「小学生も可」という方大歓迎です。

(教育委員会委員長 岡部恒治記)